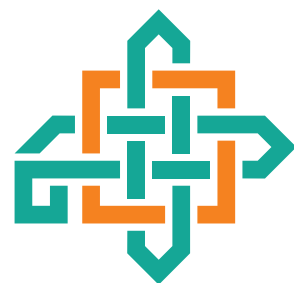


連携の絆を深め、輝く明日へ



ニュースレポート
中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No. 823

2024

10



江別工業団地協同組合
創立 50 周年記念 大工業祭 開催



HOPE (HOKKAIDO PRINT EXPO)
2024 開催



支部だより (道南支部)

北海道中小企業団体中央会

Contents

- 01 中小企業省力化投資補助金のご案内
- 02 令和6年度夏季(上期)賞与支給・予定調査結果
- 04 業界こぼれ話 消化の話 Part 5
～道央青果協同組合 専務理事 星田 幸伸 氏～
- 06 江別工業団地協同組合 創立 50 周年記念・大工業祭開催／職員異動のお知らせ
- 07 HOPE2024 を開催／組合等女性研修会のお知らせ／
中小企業が知っておきたい価格交渉の基礎知識セミナーのお知らせ
- 08 中小企業組合検定試験に挑戦！ ～組合会計編～
- 10 後継者問題・事業承継をどうするか
～札幌シティ法律事務所 弁護士 片岡 淳平 氏～
- 11 北海道経済産業局からのお知らせ
- 12 8月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
- 17 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

メールアドレスに関する調査のお願い

本会では、会員の皆様へ各種情報を迅速にお伝えするため、メールの活用を推進しています。つきましては、貴組合のメールアドレス及びご担当者のお名前をお知らせいただきたくお願い申し上げます。

なお、メールアドレスの調査はこれまでも実施していますが、より多くの会員のアドレスを把握させていただきたく、ご協力をお願いいたします。

次の事項を記載の上、メールまたは FAX でご連絡いただけるようお願いいたします。

※ 既にご回答されている組合は、返信不要です。

組 合 名	
組合アドレス ※文書担当	
ご担当者名	

※返信先：北海道中小企業団体中央会 企画情報部

(1)メール：cyousa@h-chuokai.or.jp

(2)F A X：011-271-1109

北海道中小企業団体中央会からのお知らせです

中小企業省力化投資補助金のご案内

中小企業等のみなさまの売上拡大や生産性向上、さらには賃上げを後押しするため、IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある「省力化製品」の導入を支援いたします。

● 補助対象となる事業

人手不足の中小企業などが、省力化製品を対象製品のリスト(カタログ)から選んで導入し、販売事業者と共同で「労働生産性年平均成長率3%向上」を目指す事業計画に取り組むものを対象とします。

● 補助対象経費

カタログに掲載された省力化製品の本体価格等

● 補助率と補助上限額

従業員数	補助率	補助上限額	補助事業実施期間に一定以上の賃上げを達成した場合
5名以下	1/2 以下	200万円	300万円に引き上げ
6～20名		500万円	750万円に引き上げ
21名以上		1,000万円	1,500万円に引き上げ

※各申請の補助額の合計が補助上限額に達するまでの間は、複数回の申請が可能です。

補助上限額の引き上げを適用する場合、事業終了時に①給与支給総額+6%以上かつ、②事業場内最低賃金+4.5円以上とする計画を策定し申請する必要があります。

● 補助対象製品のカテゴリ

- ▶ 清掃ロボット
- ▶ 配膳ロボット
- ▶ 自動倉庫
- ▶ 検品・仕分システム
- ▶ 無人搬送車 (AGV・AMR)
- ▶ スチームコンベクションオープン
- ▶ 券売機
- ▶ 自動エックイン機
- ▶ 自動精算機
- ▶ タブレット型給油許可システム
- ▶ オートラベラー
- ▶ 飲料補充ロボット
- ▶ デジタル紙面色校正装置
- ▶ 測量機
- ▶ 丁合機
- ▶ 印刷用紙高積装置
- ▶ インキ自動計量装置
- ▶ 段ボール製箱機
- ▶ 近赤外線センサ式プラスチック材質選別機
- ▶ デジタル加飾機
- ▶ 印刷紙面検査装置
- ▶ 鋳物用自動バリ取り装置
- ▶ 自動調色システム
- ▶ 蛍光X線膜厚測定器
- ▶ 自動裁断機 など

業種ごとの活用イメージ

飲食サービス業 × 配膳ロボット



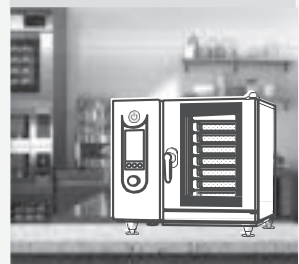
製造業 × 無人搬送車



小売業 × 自動精算機



宿泊業 × スチームコンベクションオープン



随時申請受付中

本補助金の詳細やカタログ、公募要領などはこちらから

中小企業省力化投資補助事業ホームページ

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>



お問い合わせは、本事業コールセンターまで

ナビダイヤル

0570-099-660

受付時間:9:30~17:30/月曜~金曜(土・日・祝日除く)

省力化製品に関わる

工業会・製造事業者・販売事業者のみなさま

カタログ登録
サポートセンター

03-6746-1530

でご相談受付中!

北海道中小企業団体中央会 に 省力化補助金事務局 を設けていますので、お気軽にご相談ください。

夏季(上期)賞与支給・予定調査結果

調査結果のポイント

I 調査の概要

- 調査目的** 道内の中小企業・小規模事業者における夏季(上期)賞与の支給実態を把握し、中小企業・小規模事業者の経営や労働の事情を把握するために実施する。
- 調査対象** 本会会員組合に加入する中小企業・小規模事業者1,500事業所
- 調査期間** 令和6年7月～令和6年8月
- 回答事業所数及び内訳(従業員規模、従業員の雇用形態、労働組合の有無)**
 - 回答事業所数 253事業所(回答率16.8%)
 - 事業所の内訳 従業員規模別に見ると従業員数30人未満の事業所が71.2%、従業員のうち正社員の比率は77.6%であった。
また、労働組合のある事業所は、5.9%であった。

[従業員規模別]

業種	業種別比率	1人～4人	5人～9人	10人～29人	30人～99人	100人～300人	事業所合計数
製造業	28.3%	4 6.9%	5 8.6%	23 39.7%	19 32.8%	7 12.1%	58 100.0%
非製造業	71.7%	30 20.4%	24 16.3%	60 40.8%	31 21.1%	2 1.4%	147 100.0%
全業種	100.0%	34 16.6%	29 14.2%	83 40.5%	50 24.4%	9 4.4%	205 100.0%
		71.2%			28.8%		

[従業員の雇用形態]

業種	雇用形態					合計
	正社員	パート タイマー	派遣	嘱託・ 契約社員	その他	
製造業	77.6%	6.5%	3.2%	7.1%	5.5%	100.0%
非製造業	77.6%	11.8%	1.0%	6.4%	3.2%	100.0%
全業種	77.6%	9.4%	2.0%	6.7%	4.3%	100.0%

[労働組合の有無]

業種	有無		合計
	有	無	
製造業	8 10.8%	66 89.2%	74 100.0%
非製造業	7 3.9%	172 96.1%	179 100.0%
全業種	15 5.9%	238 94.1%	253 100.0%

II 調査結果の概要

1 夏季賞与支給の有無

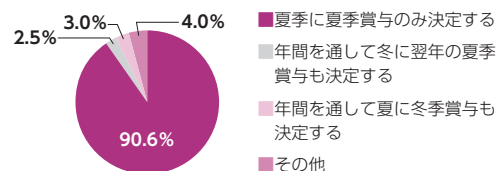
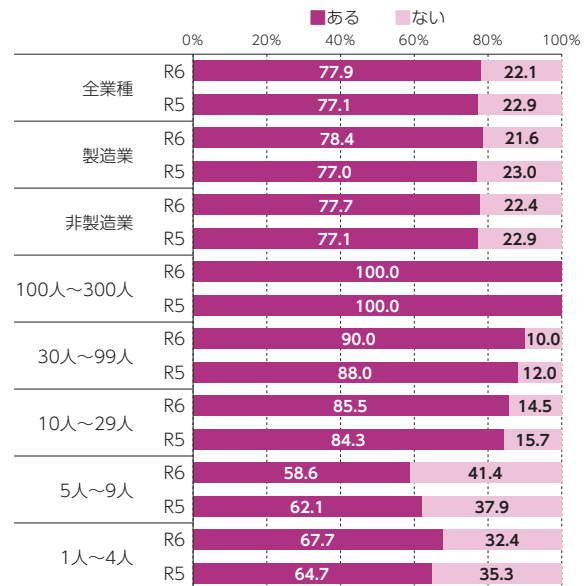
賞与を支給した事業所は、全体の77.9%(前年度対比+0.8ポイント)となった。

業種別では、製造業が78.4%(前年度対比+1.4ポイント)、非製造業が77.7%(前年度対比+0.6ポイント)となった。

従業員別に見ると、「100人～300人」が100%(前年度同)と最も多く、次いで「30人～99人」が90.0%(前年度対比+2.0ポイント)、「10人～29人」が85.5%(前年度対比+1.2ポイント)、「1人～4人」が67.7%(前年度対比+3.0ポイント)、「5人～9人」が58.6%(前年度対比△3.5ポイント)となった。

2 支給の決定時期

賞与支給の決定時期は、およそ9割の事業所が「夏季に夏季賞与のみ決定する」という方法をとっている。次いで「その他(年度初めに決定する、常に支給しているなど)」が4.0%、「年間を通して夏に冬季賞与も決定する」が3.0%、「年間を通して冬に翌年の夏季賞与も決定する」が2.5%となった。



3 支給額の決定方法

支給額の決定方法は、「業績連動型」が74.1%と最も多く、次いで「その他(評価制、給与の1か月分など)」が12.3%、「年俸型」が9.1%、「労使交渉」が4.5%となった。

4 正社員の平均支給月数と平均支給額

平均支給月数は、全業種で1.4か月(前年度対比+0.1か月)となった。

また、平均支給額では、全業種で288,856円(前年度対比+16,125円)となり、業種別では、製造業で265,566円(前年度対比+15,471円)、非製造業で303,689円(前年度対比+15,734円)となった。

5 正社員への支給額の変動

正社員の賞与支給額は、「増加した」が最も多く55.8%、次いで「現状維持」が32.2%、「減少した」が12.1%となった。

変動した理由として、「企業の業績」が56.1%、次いで「世間相場」が19.2%、「人手不足への対策」が15.7%、「その他(基本給があがったため、物価高に対応など)」が9.0%となった。

6 正社員以外の常用労働者への支給の有無

正社員以外の常用労働者(パートタイマー・嘱託など)へ賞与を支給した事業所は、全体で49.7%(前年度対比△0.6ポイント)となった。

業種別では製造業が54.2%(前年度対比△1.7ポイント)、非製造業が47.8%(前年度対比+0.1ポイント)となった。

また、従業員規模別では、「30~99人」が74.4%(前年度同)と最も多く、「1人~4人」が29.2%(前年度同)と最も少なかった。

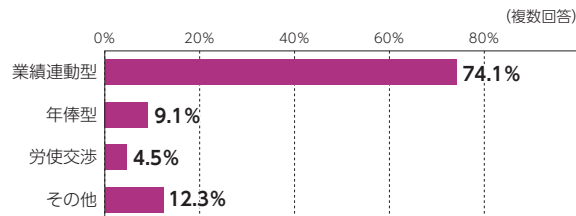
7 正社員以外の常用労働者への平均支給額

正社員以外の常用労働者(パートタイマー・嘱託など)への平均支給額は、「21万円以上」が27.9%(前年度対比+1.3ポイント)と最も多く、次いで「1~5万円」が22.5%(前年度対比△1.4ポイント)、「6~10万円」が20.7%(前年度対比△1.3ポイント)、「16~20万円」が17.1%(前年度対比+1.5ポイント)、「11~15万円」が11.7%(前年度対比△0.2ポイント)となった。

8 正社員以外の常用労働者への支給額の変動

正社員以外の常用労働者(パートタイマー・嘱託など)の賞与支給額の変動は、「現状維持」が65.4%と最も多く、次いで「増加した」が24.0%、「減少した」が10.6%となった。

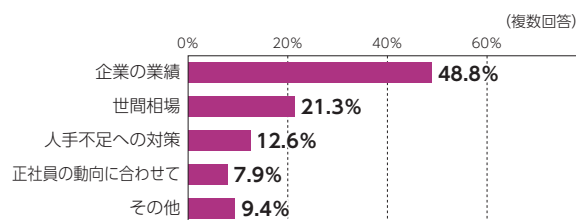
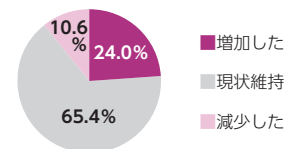
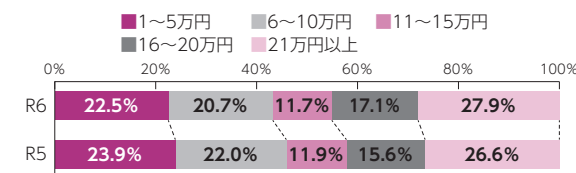
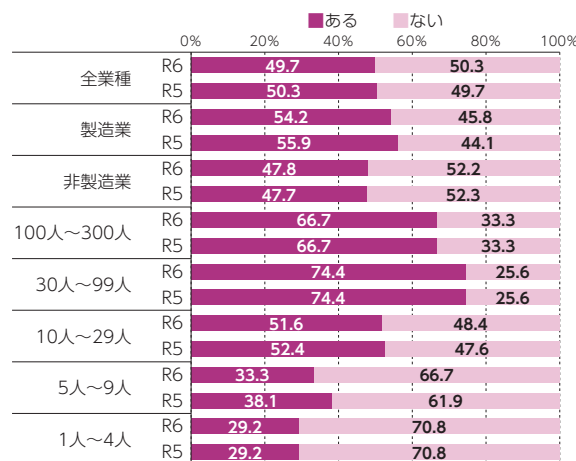
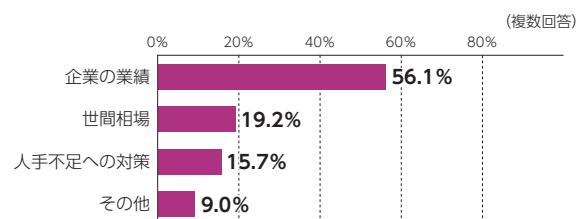
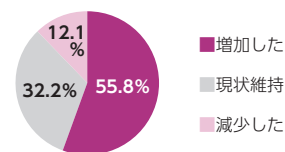
変動理由としては、「企業の業績」が48.8%と最も多く、次いで「世間相場」が21.3%、「人手不足への対策」が12.6%、「その他(時給があがったためなど)」が9.4%、「正社員の動向に合わせて」が7.9%となった。



(単位: か月、円)

業種	年度	平均支給月数	平均支給額(正社員1人あたり)
全業種	令和6年	1.4	288,856
	令和5年	1.3	272,731
製造業	令和6年	1.3	265,566
	令和5年	1.2	250,095
非製造業	令和6年	1.5	303,689
	令和5年	1.3	287,955

※平均支給額は、今・昨年度において夏季賞与を支給している事業所の正社員1人あたりの加重平均。



シリーズ

ちょっと一息

第82回

業界こぼれ話



消化の話 ファイトケミカル 最終回

道央青果協同組合 専務理事 星田幸伸 氏

前回【消化の話その4】と題して第7番目の栄養素であるファイトケミカル群のうち、βグルカンとサポニン群についてお話しさせていただきました。

βグルカン類は糖質の仲間で、単糖類がたくさん結びついて難消化状態になったものでキノコ類に多く含まれ、消化しにくい特性を備えていることから食物繊維のように体に不要なものを吸着、排泄する役目を担っているほか、近年になって発見されたがん抑制効果も備えており、またアレルギーも抑制する効果が注目を浴びるなど、健康増進効果が著しく積極的に摂ってほしい栄養素である旨をお話しさせていただきました。

一方、サポニン群はβグルカン類と共通点も多いのですが、とりわけ抗酸化作用が強く、がん発生の初期の機序である活性酸素が細胞を傷つける作用を阻害し、疲労回復はもとより免疫力を著しく強力にしてくれる作用があることをお話しさせていただきました。

今回はいよいよ、ファイトケミカル群の終盤を飾るテルペン類と硫黄化合物についてお話を進めていきたいと思えます。

テルペン類

テルペン類はなかなか聞きなれない方も多いと思いますが、広く植物由来の油性成分に含まれるファイトケミカル群の一群です。

よくアロマセラピーなどで、精油成分として植物などから抽出した油をフレグランス的に揮発させ、その香りでリラックス効果を得ることはとくに有名ですが、実は香りによるリラックス効果のほか、摂取による健康増進効果も期待されるのがテルペン類に属する成分なのです。

有名なものとしては、リモネン、メントール、ジテルペンと呼ばれる成分があり、特にここでは「リモネン」についてお話しさせていただきます。リモネンは名前の由来となったレモンの果皮などに多く含有し、前述のアロマセラピーとして用いる場合の効果については、交感神経を刺激し、脳を活性化させ活動的な精神状態を誘発し、いわゆるアクティブな状態を維持してくれます。



同時に交感神経の活発化の影響による血流促進、消化促進など活動的な身体活動を導いてくれます。

リモネンは交感神経を刺激し……と前段で述べましたが、実はリラックス効果を誘発する副交感神経のバランスも整えてくれます。

人間の体は、1日を通じて交感神経と副交感神経のリズムによる緊張状態と弛緩状態を組み合わせながら活動のバランスをとっています。



リモネンは、実際には前述の交感神経優位の活動的な状況を誘発しつつも、緊張を和らげる副交感神経優位のバランスも整えてくれることが近年明らかになってきました。一つの成分が交感神経と副交感神経のバランスを取ってくれる「良いとこ取り」の機能なのですが、このことに加え、摂取した場合の栄養素的な効果も見逃せないのです。

リモネンを多く含む食品は、その名前の由来になったレモンやグレープフルーツが有名で、ハッカやミントなどのハーブ類にも含有しています。

食品として摂取した場合は、代謝を促進させて脂肪の燃焼

を増進することによりダイエット効果を引き出すほか、人間の体の免疫に作用し、細菌やウイルス感染から守ってくれる作用があり、また体内に発生したがん細胞を初期段階でがん細胞の細胞死（アポトーシスと言います）を誘発し、がん細胞が腫瘍に成長するのを防いでくれることが近年の研究により明らかになりました。

なぜこのように、正常細胞とがん細胞を選択的に見分けがん細胞のみに細胞死を誘発できるのか、詳細な仕組みはまだよくわかっていない部分が多いのですが、ラットの実験などで明らかになってきており、今後も大いに興味を持ちたい分野であります。

硫黄化合物

続いて硫黄化合物についてお話しします。硫黄化合物と聞いて真っ先に思い浮かべるのは、何といても「ニンニク」ではないでしょうか。一般的に「スタミナをつけるには手っ取り早くニンニクを摂取するのが一番」などと言われていますが、ここではニンニクの持つ効能についてお話しします。



ニンニクのお話をする前に薬事法のお話をしたいのですが、実は食品について薬効ありと謳ってはいけないのが薬事法の定めなのです。栄養学の観点から人間の体は飲んだ物、食べた物で出来ている以上、食品とその食べ方によって病気にもなったり、改善もします。

つまり食べ物には、紛れもなく体の病理を改善する機能を持ったものが存在しており、特にニンニクは唯一食品の中でも薬効ありと古くから謳われてきた食材だそうです。

有名な成分では、玉ねぎなどにも含まれる硫化アリルと言われる一群に含まれる「アリシン」と呼ばれる成分がとりわけ有名です。

アリシンは蒸発しやすい気体状の成分で、アリシンに変化する前はアリインという成分として玉ねぎやニンニクの中に存在しています。

調理することにより細胞が破壊され、空気に触れることでアリインは蒸発しやすい成分のアリシンに変化します。

玉ねぎを切ったときに目に染みるあの成分が実はアリシンなのです。

アリシンは一般的に血液をサラサラにし、ビタミンBの吸収をしやすくし、抗菌成分として細菌感染に抗い、さらに強力な抗酸化成分として組織を酸化から守るファイトケミカルの中でもトップクラスの健康効果を発揮してくれる成分です。

さらに代謝にも関与し、エネルギー産生にかかわってスタミナを維持する特徴を備えていることはあまりにも有名で、実はかつてエジプトにおいてピラミッド建設に携わった奴隷たちのスタミナの元がニンニクと玉ねぎだったそうです。

古代のエジプト人は、このような効能がニンニクや玉ねぎに存在していることを経験的に知っていたというのは非常に興味が尽きないところです。

以上、三大栄養素、五大栄養素、七大栄養素まで連載ページをお借りして駆け足で掲載させていただきました。

一旦栄養素の話はここで区切りといたします。この後は最新の体の生理メカニズムと日本人にとって、なぜがんが多いのか、また実際の消化の仕組みを既存の医学とは別の観点でお話したいと思いますが、掲載の折には、また宜しくお願ひ申し上げまして一旦筆を置きたいと思ひます。ありがとうございました。

今回は道央青果協同組合 専務理事 星田 幸伸 氏よりご寄稿いただきました。ありがとうございました。なお、星田 専務理事には続編をご寄稿いただく予定です。次回の掲載をお楽しみに！



創立50周年記念 大工業祭 開催

9月1日(日)、江別工業団地協同組合(杉野邦彦理事長 組合員数129名)が5年ごとに開催している「工業祭」を今年度は組合創立50周年を迎えることから、「創立50周年記念大工業祭」と銘打ち開催されました。

当日は晴天に恵まれ、会場となった組合駐車場や組合会館には、午前10時の開場前から多くのお客様が長蛇の列をつくり、記念の開催となった工業祭を、今か今かと待ちわびていました。

開会式では杉野理事長より、和田義明衆議院議員、後藤好人江別市長の祝辞に先立ち、「5年振りの開催となる記念工業祭を大いに楽しんでもらいたい」という挨拶があり、盛大に開会が告げられました。

工業団地に加盟及び協賛されている28社が出展し、青果品・麺類(えべちyunラーメン等)・パン(パン粉も含む)やお米等の食品から椅子、除雪用品、ショベル等の園芸用品まで、ここでしか買えない多種多様な品揃えの商品が当日限りの特別価格で販売され、どの店舗も商品が品切れとなったほか、企業紹介のパネル等の展示などにより、身近な工業団地であることを、多くの来場者に知ってもらうことができました。

また、イベントとして、「もうひとつの研究所」の杉野公亮氏によるパラパラブックスのワークショップが開催され、多くの子供たちが想像力を発揮し、自分だけのパラパラ漫画を製作しました。他にも地元のダンスチームによるダンスパフォーマンス披露や江別のゆるキャラ「えべちyun」とのじゃんけん大会が行われ、子供たちの歓声が上がっていました。

最後には、杉野理事長がプレゼンターとなり、創立50周年にちなんだ理事長賞の50インチ4K液晶テレビをはじめとした総額50万円の大抽選会が行われ、当選者は、大人も子供も大歓声に包まれていました。

今回の来場者は、過去最大の4000人を超え、組合の地域貢献事業として地域に根付いてきたことが実感できるイベントの開催となりました。



晴天に恵まれ開会待つ来場者の皆さん



展示された除雪車の運転席に座れました



えべちyunとの真剣勝負



大喜びの杉野理事長と当選者

職員異動のお知らせ

次のとおり職員の異動がありましたのでお知らせいたします。()内は前職

異動	10月1日付	連携支援部	課長	田口 敬一(企画情報部課長兼連携支援部課長)
異動	10月1日付	企画情報部	主任	平松 恭太(網走支部 事務所長)
異動	10月1日付	網走支部	事務所長	尾崎 隆通(連携支援部 主任)
退職	9月30日付	企画情報部	主事	倉本あゆみ

HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)2024開催

9月4日(水)～5日(木)の2日間、アクセスサッポロにおいて、本会会員組合の北海道印刷工業組合(岸昌洋理事長組合員数85名)など5組合で構成されるHOPE実行委員会は、印刷産業の学びと情報発信の場「HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)2024」を開催しました。開会式で挨拶に立ったHOPE実行委員会の岸昌洋会長は、「我々、印刷業界は情報の伝達をお手伝いすることを使命とし、この日本全体の我々のお客様が困っていらっしゃる時こそ、我々の産業がお役に立ってエンジンになると考えております」と今後に向けた決意を述べました。第8回目となる今回は、「チャレンジ&チャンス～『印刷“創注”+“造注”』～」をテーマに、急進するDXや生成AI等への技術対応・働き方改革が印刷産業では急務であり、未曾有の転換期を勝ち残るために新しい産業へのリ・デザインが求められていることから、各出展企業の新しい目線で印刷産業を捉えた様々な機械やソフト等が展示されていました。また、開催期間中に計7回実施されたセミナーでは、環境変化に対応するための人材や技術に関するテーマのほか、「現場で使える生成AI最新テクニック」と題したテクニカルセミナーも行われるなど、盛況の内に終了しました。



開会挨拶をする
岸会長



テープカット



多くの来場者で賑わった展示会

中央会主催の各種セミナー・ 研修会のご案内

詳細・申込方法は、
別添同封のご案内チラシを
ご参照ください！

組合等女性研修会のお知らせ

- 日 時 令和6年11月15日(金) 午後3時30分から
- 会 場 ホテルポールスター札幌2階 「コンチェルト」(札幌市中央区北4条西6丁目)
- テ - マ 「レジリエンスキャリアストーリー」で
これからの自分を描こう
- 講 師 北海道ワークスタイルクリエイト
キャリアコンサルタント 長谷川 ひとみ 氏
- 交流懇親会参加 一人6,000円
研修会終了後の午後5時30分より、4階「ラベンダー」にて交流懇親会を開催
※研修会のみ参加は無料です。



長谷川ひとみ 講師

価格交渉の基礎知識 講習会のお知らせ

- 日 時 令和6年11月19日(火) 午後2時00分から
- 会 場 ホテル札幌ガーデンパレス4階 「高砂」(札幌市中央区北1条西6丁目)
※オンライン参加も可能
- テ - マ 「中小企業者が知っておきたい価格交渉の基礎知識」
～下請代金支払遅延等防止法(下請法)に関する運用基準が改正～
- 講 師 前田直樹経営研究所 中小企業診断士/ITコーディネータ/
システム監査技術者 前田 直樹 氏



前田直樹 講師

中小企業組合検定試験に挑戦!(組合会計編)

前回の「組合制度」に続き、今号は「組合会計」の分野から問題を出題します。力試しにぜひともチャレンジしてみましょう。

問1 決算関係書類及び事業報告書並びに監査制度に関する次の文章にある イ[○] から ホ[○] について、語群の中から最も適切な語句を選びなさい。

1. (決算関係書類及び事業報告書)

中小企業等協同組合法第40条第2項により、組合には、各事業年度に係る財産目録、イ[○]、損益計算書、剰余金処分案又は損失処理案(これらを決算関係書類と呼ぶ)及び事業報告書を作成することが要求されている。これらのうち、損益計算書は、1事業年度の損益をそのロ[○]別に収益と費用を対応して示し、組合のハ[○]を表示しようとするものである。

2. (監査制度)

組合の決算関係書類及び事業報告書は、三[○]の監査を受けなければならない。そして監査を行う者には、適当な専門能力と実務経験を有していることに加えて、当該組合に対してホ[○]がないこと、監査を行うに当たっては常に公正不偏の態度を保持すること、専門家として正当な注意をもって監査を実施することが求められる。

〔語群〕	A. 会計帳簿	B. 活動状況	C. 監事	D. 機能
	E. キャッシュ・フロー計算書	F. 組合員	G. 経営成績	
	H. 財政状態	I. 貸借対照表	J. 代表理事	K. 強い思い入れ
	L. 特別の利害関係	M. 独立性	N. 発生源泉	O. 発生場所

問2 以下の文章に当てはまる用語を、下記の選択肢から選びなさい。

①以下の選択肢のうち、棚卸資産の評価とは関係のない方法はどれか。

a. 償却原価法 b. 先入先出法 c. 総平均法 d. 移動平均法

②以下の選択肢のうち、減価償却の方法ではないものはどれか。

a. 定率法 b. 定額法 c. 生産高比例法 d. 時価法

③以下の選択肢のうち、貸借対照表の借方に記載される評価性引当金と呼ばれるものはどれか。

a. 修繕引当金 b. 賞与引当金 c. 退職給付引当金 d. 貸倒引当金

④以下の選択肢のうち、加入金と同じ資本剰余金に該当するものはどれか。

a. 教育情報費用繰越金 b. 増口金 c. 利益準備金 d. 組合積立金

⑤以下の選択肢のうち、協同組合と組合員との取引に応じて割り戻される配当金はどれか。

a. 出資配当金 b. 従事分量配当金 c. 利用分量配当金 d. 利益準備金

問3 次の取引についての仕訳を解答しなさい。勘定科目は下記の勘定科目欄から選択して使用すること。なお、消費税等の会計処理は税抜経理方式を採用している。

- 剰余金処分案で計上した出資配当金300,000円につき、所得税及び復興特別所得税20.42%を差し引き、小切手で支払った。
- 令和3年6月10日、組合員Aから教育情報賦課金44,000円(うち消費税等4,000円)が普通預金に入金された。なお、当組合は教育情報賦課金に対する消費税等は課税取引とする旨、通知している。

3. 組合員甲が所定の手続きを経て組合を脱退することになったので、期末において甲の組合に対する出資金600,000円を未払計上する。
4. Y商品の商品有高帳における期末在庫数は1,300個、最終仕入単価は500円である。決算に当たり、Y商品の期末棚卸を計上しなさい(商品の評価方法は最終仕入原価法による)。
5. 上記Y商品の实地棚卸を行ったところ、実際の在庫数は1,275個であることが判明した。よって、Y商品の期末棚卸高の修正をしなさい。

〔勘定科目欄〕			
・未払出資配当金	・繰越商品	・預り金	・教育情報賦課金
・棚卸摩耗損	・仕入	・当座預金	・未払持分
・仮受消費税等	・出資金	・普通預金	

問4 A事業協同組合の法人税等の税務申告に関し、下記の各欄に指定された事項の金額を計算しなさい。なお、A事業協同組合は設立以来、青色申告を行っている。ただし、この問題では、地方法人税は考慮しないものとする。また、負符号(マイナスを示す記号)は記載しないものとする。

1. 当期は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度とする。
2. 損益計算書の税引前当期純利益は、1,800,000円である。
3. 税務調整事項は以下のとおりである。
 - (1) 当期の租税公課で処理されている預金利子に係る所得税額は102,100円(復興特別所得税を含む。)であり、同金額は全額法人税額から控除するものとする。
 - (2) 交際費等の損金不算入額は97,900円である。
 - (3) 繰越欠損金100,000円を当期の所得金額から控除する。
4. 法人税の税率は15%とする。

(単位:円)

①税引前当期純利益		⑤所得金額	
②交際費等の損金不算入		⑥法人税額	
③法人税から控除される所得税		⑦控除する所得税額	
④欠損金の当期控除額		⑧納付すべき法人税額	

答え 問1 イ:I、ロ:N、ハ:G、ニ:C、ホ:L 問2 ①:a、②:d、③:d、④:b、⑤:c

問3

	借方		貸方	
	科目	金額	科目	金額
1	未払出資配当金	300,000	当座預金 預り金	238,740 61,260
2	普通預金	44,000	教育情報賦課金 仮受消費税等	40,000 4,000
3	出資金	600,000	未払持分	600,000
4	繰越商品	650,000	仕入	650,000
5	棚卸摩耗損	12,500	繰越商品	12,500

問4

(単位:円)

税引前当期純利益	1,800,000	所得金額	1,900,000
交際費等の損金不算入	97,900	法人税額	285,000
法人税から控除される所得税	102,100	控除する所得税額	102,100
欠損金の当期控除額	100,000	納付すべき法人税額	182,900

(一部本会で加筆修正のうえ掲載)

後継者問題・ 事業承継をどうするか

札幌シティ法律事務所

札幌市中央区大通西5丁目1-1

桂和大通ビル38 6階

TEL 011-271-5305

FAX 011-271-5309

HP <https://www.sapporocity-law.jp/>



弁護士
片岡淳平氏

1. はじめに

北海道内の中小企業は地域経済を支える重要な存在ですが、特に、経営者の高齢化が進む中、後継者不足が深刻な問題となっており、多くの企業が事業承継の課題に直面しています。事業承継には、大きく分けて3つの形があります。1つ目は「親族への承継」、2つ目は「従業員・役員等への承継」、そして3つ目が、いわゆるM&Aと呼ばれる「第三者承継」です。本稿では、それぞれの概要を説明します。

2. 親族への承継

経営者の子をはじめとした親族に承継していく方法です。心情面や、長期間の準備期間確保がしやすい、相続等による財産・株式の後継者移転が可能といった背景から所有と経営の一体的な承継が期待できます。また、経営者が連帯保証や担保提供している金融機関等からの借入金がある場合、担保提供されている資産は相続で引き継がれることが多いため、承継が認められやすい傾向があります。

もっとも、親族内に、能力や意欲がある者がいるとは限らないこと、子(後継者候補)が複数存在する場合、後継者の決定に困ることや後継者以外の相続人への財産分配などの問題が生じる可能性があります。

事業承継に当たっては、後継者の選定を行い、後継者の教育や社内体制を整えることになります。また、オーナー企業の場合は、株式の承継を伴います。将来、相続人間で紛争とならないよう、予め後継者に贈与するか、遺言書を作成するなどして、経営者の意思を明確に示し、遺産分割や相続に関する争いを未然に防ぐことができます。なお、贈与税や相続税対策も重要です。

3. 役員・従業員への承継

親族に後継者がいない場合、社内役員が事業を承継する方法(MBO)と従業員が事業を承継する方法

(EBO)があります。役員、従業員であれば、会社の経営方針や事業内容、業務にも精通しているため、事業を滞りなく継続できる期待が高まります。経営者能力のある人材を見極めて承継することができます。長期間働いてきた従業員であれば経営方針等の一貫性を期待できます。

もっとも、株式も引き継ぐ場合は、後継者候補に株式取得などに必要な資金力がない場合が多く、経営権の移行に時間がかかる可能性もあるため、事前の準備が重要となります。

また、現経営者が負う連帯保証債務の引継ぎ等の問題があります。会社が多額の負債を負った状態では引き受けてもらえないこともありますので、負債処理手続としての事業再生手続を実施する中で、役員・従業員への事業承継を行うこともあります。

4. 第三者承継(M&A)

事業承継の選択肢はこれだけに限りません。M&Aもまた、中小企業が持続可能な形で事業を継続するための重要な手段となり得ます。M&Aは、後継者が見つからない場合や、企業の成長戦略の一環として、他企業との統合や買収を行うことで事業を存続させる方法です。これにより、事業の継続性が確保されるだけでなく、新たな成長機会を得ることができます。

会社が多額の負債を抱えている場合には、事業再生手続の中でスポンサーを探して、負債を圧縮してから、事業承継することも選択肢となります。


5. さいごに

事業承継に当たって一番大事なものは、事業承継をしたいという経営者の意思です。その実現に当たっては、メリット・デメリットを踏まえて、どの方法を用いて事業を承継するのかを考え、また、会社の状況に応じて、より円滑な事業承継のための準備を進めていく必要があります。

北海道経済産業局からのお知らせです

事業継続力強化計画のご案内

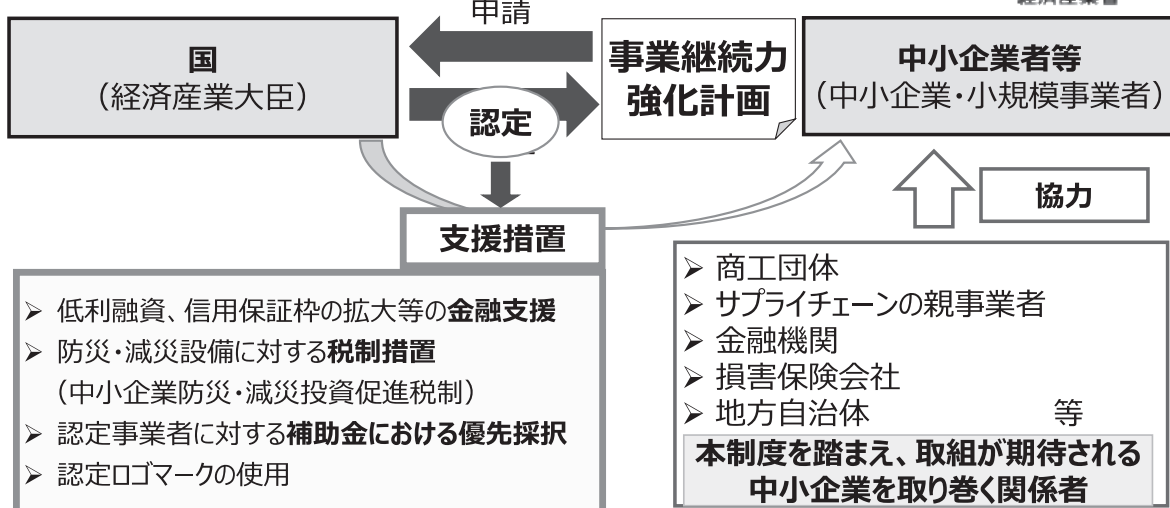
◎ 事業継続力強化計画

事業継続力強化計画 

自然災害や感染症等のリスクに備え、防災・減災の事前対策に関する計画を策定する中小企業者等を金融・税制面等から支援します。



【事業スキーム】



認定申請は**電子申請システム**にて→<https://www.keizokuryoku.go.jp/>

石狩市道路維持事業協同組合様の事例 ～同業12社の連携による広域エリアでの災害対応力の強化～

石狩市道路維持事業協同組合は専門家支援による連携事業継続力強化計画等策定により、**広域地域の災害復旧対応における組合員間の協力体制と役割分担を明確化**。今後、有事の際の対応を具体的に試行するための合同訓練を実施。

- 豪雨災害を契機に2018年に石狩市と災害時応援協定を締結。**災害発生時に道路及び河川の被害状況の把握・応急対策等の対応**が求められる。
- 南北約70kmに及ぶ石狩市（特に広大かつ災害リスクの高い厚田・浜益地区）を**各組合員がどのような役割分担で対応するかを明確化**するため、**北海道中小企業団体中央会の専門家派遣支援**を受け、連携計画を策定。
- 被災時には組合員間で連携し、早期復旧に向けた代替業務や人員派遣等の相互支援により事業継続を図る。組合と全12組合員間で**相互対応に関する協定書の締結及び連携計画と連動した災害時初期対応マニュアルを策定**することで、その実効性を確保。また、各組合員が協同組合の一員として有事の際の相互協力が必要となることを改めて認識。今後、合同訓練において実際の対応をシミュレーション。その結果を反映させる形で計画等の更新を実施。

※2024年8月19日に北海道経済産業局HPにて公表した「道内中小企業における事業継続力強化・BCPの現状」の中で本事例について紹介しています。
道内中小企業における事業継続力強化・BCPの現状～災害対応力の向上に取り組む事例の紹介～
<https://www.hkd.meti.go.jp/hokic/20240819/index.htm>

【北海道経済産業局 窓口】

産業部 中小企業課 TEL : 011-709-2311 (内線2575)
E-mail : bz1-hokkaido-keizokuryoku@meti.go.jp

8月の道内景況 情報連絡員レポート



賑わいは続くも、物価高・総合スーパー撤退・人材不足など課題は多い

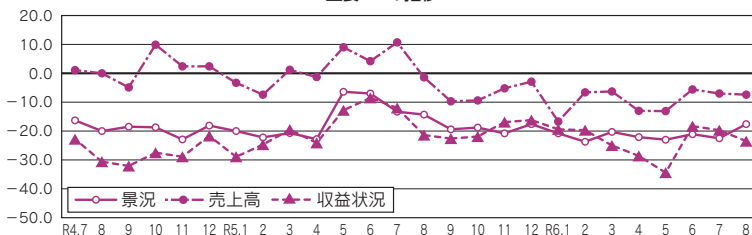
概況

前年同月の比較では、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが低下している。

7月から8月の推移では、「景況」は増加したものの、「売上高」、「収益状況」が低下した。

情報連絡員によると、製造業では、原材料や副資材の値上げは続いているが、価格に転嫁できていないとの報告があった。需要が回復傾向であっても、燃料費や人件費の上昇により収益が上がらないという声も寄せられている。非製造業では、お盆休みやイベントなどによる賑わいはあったものの、総合スーパーの北海道撤退により、納入業者の売上減少に影響しているとの報告があった。また、人材不足も引き続き影響しており、特に若年層の採用難が顕著であるとの声も寄せられた。

主要 DI の推移



景況天気図 (前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	7月	8月	前月比	7月	8月	前月比	7月	8月	前月比
業界の景況	☔	☔	4.9	☔	☔	7.9	☔	☔	3.4
売上高	☁	☁	△0.4	☔	☔	7.7	☁	☁	△4.2
収益状況	☔	☔	△3.8	☔	☔	△10.0	☔	☔	△0.9

(凡例) 30以上 ☀️ 10~29 ☁️ 9~10 ☔ 11~29 ☔ 30以下 ☔

	全業種			製造業			非製造業		
	7月	8月	前月比	7月	8月	前月比	7月	8月	前月比
販売価格	☔	☔	4.0	☁	☁	0.4	☔	☔	5.8
取引条件	☔	☁	2.5	☁	☁	△4.8	☔	☁	5.9
資金繰り	☁	☁	△0.1	☁	☁	△4.8	☁	☁	2.1
雇用人員	☁	☁	△0.4	☔	☁	△3.9	☔	☔	1.5

天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気表示は凡例のとおりです。

製造業

食料品

- 昨年同様、定置網で行われるマス漁も不漁で終わった。9月から秋鮭漁が始まるが、この状況から期待は薄い。組合員の加工場はホタテ加工中心にて操業中。(網走)
- 味噌出荷量(道内): 単月(令和6年7月) 前年対比 107.8%
累計(令和6年1月~7月) 前年対比 93.2%
- 醤油出荷量(道内): 単月(令和6年7月) 前年対比 97.2%
累計(令和6年1月~7月) 前年対比 94.9%
- 味噌出荷量(全国): 累計(令和6年1月~6月) 前年対比 96.4%
- 醤油出荷量(全国): 累計(令和6年1月~6月) 前年対比 99.2%
- ・ 令和6年7月の道内単月の出荷量は、前年対比、味噌は増、醤油は減。
- ・ 令和6年1月~7月の道内累計出荷量は味噌・醤油共に悪く、相変わらず全国平均と比較して数字が悪い。
- ・ 今夏の米の品薄についての報道があるが、味噌メーカーも国産米の確保に苦慮している。また、令和6年度の国産米の価格も上昇する見込みで、厳しい状況が続いている。(全道)

木材・木製品

- 8月期のトドマツ原木の工場への入荷は、前月期同様落ち着いている。市況については、在庫が不足している状況にはなく、弱保合で推移している。また、国有林材のトドマツ一般材については、オホーツク、道央圏、道北では複数の応札があり、活発な動きが出ている一方で、道南圏については、不落が続く出口が見えない。特に道南スギについては、全く動きがなく、供給過多となっている。
- ・ 原材料については、FITの影響から安定かつ高値安定で推移していたが、この4月以降価格が下がり、8月については昨年並みの価格に近づいている。8月期のカラマツ原木については、ここにきて供給過多で、合板業界がかなり苦しんでおり、しばらくはこのような業況が続くものと思われる。
- ・ トドマツ製材市況は、先月に引き続き景気後退等の影響により、新規住宅需要が前月に比べ減少しており、回復することは不可能に近い。
- ・ 産業資材も減少傾向で推移している。価格は弱気配~保合の状況であり、カラマツラミナについても、減少傾向で推移している。また、市況はカラマツ、エゾ・トドマツは弱含みが見込まれる。紙原料は不足気味で原料材価格が上昇しており、原料の取り合いが全道的に見られている状況である。国内チップ買取価格の価格引き上げについて、大手2社に対し要請を行ったが、具体的には来春以降となっている。木質バイオマス原料については順調に集荷されており、価格も高止まりの傾向から下がり気味で推移している。
- ・ 道内製材業界は、主力製品である梱包材・パレット材のオーダーが大変厳しい状況下にあることから、一昨年から上昇した電力料金や各種諸資材、航送料金の値上げなどを、製材品価格に反映させることなく、自助努力により吸収してきたところだが、そのような中、

- 「2024年問題」(トラックドライバーの労働時間規制)の施行が目前に迫り、各輸送業者からはこれまでに例がないほどの値上げ要請があり、これ以上のコストアップを各製材工場が吸収することは不可能であると判断しており、具体的な対策が急務となっている。(全道)
- 8月も受注状況に改善は見られず、前月に引き続き短時間稼働を続けている。お盆休みも長く、稼働日数も少ないことから生産量及び売上高は減少している。(十勝)

窯業・土石製品

- 8月の生コン出荷量はおよそ266千m³。(前年同月比92.7%)
- ・ 地域別には、前年同月を上回った分会は27分会中、9分会で前年(増加は8分会)を上回った。前年同月と比較して、増加したのは道南、小樽、苫小牧など。一方、減少したのは札幌、北見、千歳などであった。(全道)
- 昨年と比べ砂利の販売価格は上昇しているが、燃料費をはじめ、人件費や運送費の上昇などにより、収益が上がらない状況が続いている。
- ・ 道南及び道央圏における新幹線工事などインフラ整備に使用される砂の多くは、留萌管内天塩港から船で搬送しているが、当港の航路が漂砂で埋まっているため、積載量が減少し計画的な搬送に支障が出ている(北海道開発局に早急なしゅんせつ工事を要望中)。(全道)

一般機器

- 物価高騰対策、中小企業の価格転嫁・官需拡大対策・最賃アップの補助金と税制改正などの具体的な政策に期待するほか、電気料金の補助期間拡大の早期発表、ガソリン減税、消費税減税がそれに合う給付政策の実施が必要。(札幌)
- 小樽市内は一般観光客、インバウンド客、共に増えている。お盆休み等稼働日が少なかったため、新規受注作業は無く、既存の作業を進めていた。天候が不順だったので、今後の農作物の収穫量が必要。(全道)

その他

- 繁忙期に入り需要は回復傾向である。副資材や包装資材は値上げになっているが、紙器・段ボールの値上げはいっこうに進んでいない。金融機関から短期プライムレート+0.15の改定の案内があった。(全道)
- 造船業界は、次世代船の燃料として 温室効果ガス排出削減燃料としてアンモニア燃料船や液化水素船の実用化(2030年)に向け検討・開発が進められている。造船各社、人手不足や働き方改革によって生産性向上が難しくなっており、工程管理も厳しい状況で、ロボット化の導入が進められている。(室蘭)

非製造業

卸売業

- 総合スーパーの道内撤退が進み、納入している企業は減収となっている。
- ・ 空調機器、事務機器類も動きが鈍くなっている。
- ・ 販売価格は上昇が続いていたが、引き続きコスト増加分を転嫁でき

る企業とできない企業に分かれてきた。

- ・人手不足で新分野への取組が消極的となっており、働き方改革や最低賃金の上昇で利益の確保が難しくなりつつある。(札幌)
- 今夏は、蒸し暑さに加え晴れの日が少なく、雨の降る日も多く、地域イベントの開催にも多少の影響があった。最近ではJR石勝線が降雨のため線路上に土砂が流入し、約4日間不通となり、人の行き来や物流が滞った。(帯広)

小売業

- 前年比較 物販 97.4% 金融 83.4%
 - ・夏季休暇で観光客が増えている中、買物公園エリアの滞在時間を長くするため「まちにち計画」と題して電動モビリティをはじめ人工芝生エリアやハンモック設置の他、バスキングエリアとしてキッチンカーの出店等、様々な実証実験を実施し中心市街地は賑わっていた。業種別では、旅行業が186%の他、これまで不調であった家具・仏具が108%、衣料品も95%まで回復したが、一方、家電が83%に減少したのと、円安の影響から海外売上が75%と低調で、全体では前年割れとなった。(旭川)
 - 会議所が7月の大型店とスーパーの売上状況を公表した。6月末で総合スーパーが閉店したことを受け、近年では最も少ない前年同月比26.7%減だった。部門別では食料品が22.1%減、衣料品が42.4%減。特に衣料についてはネット通販や札幌市内の百貨店など調査で見えないところに入れり、消費自体が消失している。スーパーは1.7%増、1社が前年同月比マイナスだったが、店舗数が減ったことによる影響。(帯広)
 - 8月も「小樽産ウニ」が目玉商品なのだが、時化のため入荷のない日が多く(一週間入荷しないことも)、価格も4,500円まで高騰し、観光客や地元客を落胆させていた。
 - ・月末の特売日は、前日まで天候不順が続き期待できずにいたが、1時間あたり30~40人の入場者が午前8時から午後1時位まで続いた。(小樽)
 - 昨年同月に比べ、仕入価格が20%上昇しており、また人口減少や節約の為、10%程度の売上減少がある。エネルギー業界は厳しい経営状況を強いられている。(稚内)
 - 8月は小売業者にとっては2月と並んで商品が売れない時期と言われており、その通りの月であったが、他の月と比べても極端に落ち込んだわけでもなく全体的に沈み込んでいく状況。一方、ガソリン販売店においては給油量が増えたり、酒類の卸店では納品数が増えたりと、お盆休みに伴う旅行や帰省などで需要が増した。また、クリーニング店においても、観光客の増加からホテルリネンで多忙であった。
 - ・旅行業は、海外旅行の相談はあるものの円安の影響から予約には至らず、国内も宿泊代金の高騰から断念するケースが多く結果前年を下回ったが、秋冬に向け団体の問合せも増え始め今後に期待。携帯電話販売業については、電気、光など商材の獲得に注力し収益の底上げとなっている。保険業は、近隣地域へのポスティング実施から新規契約者の獲得に繋がり、継続して取り組んでいる。(釧路)
 - 春先の売り上げ減が響き、メーカーは過剰在庫を抱えているため卸値を下げてきているが、販売店としては定期的に判断が難しい。(全道)
 - 今月は、引き続きアニメ映画「名探偵コナン」の影響が大きく、お盆期も道内のみならず道外の観光客や帰省客が多く見受けられた。当団体が管理するお客様駐車場も一か月の利用額が前年を上回り、ピーク時は駐車場が満車となり渋滞も見られ、食堂では常時行列が目立った。他方、物販店は思うように売り上げが伸びず、苦戦している店舗が大半だが、それでも蟹を茹でて提供したり、フルーツをカットして販売したりと現地消費に繋げて工夫している店舗も増えている。
 - ・15日に函館八幡宮の例祭として、2年に一回の神輿渡御が函館朝市にも巡回した。函館朝市ひろば前にて野立て参拝し、関係者一同、商売繁盛を祈願した。
 - ・政府系金融機関による実質無利子・無担保融資(ゼロゼロ融資)の返済に大変苦しんでいる店舗がいくつかある。特に物販店の企業は、仕入れ値の高騰や消費マインドの冷え込みも続いており、日々の経営が厳しい情勢となっており、中小・零細企業が大半の地方では売り上げの減少がそのまま経営悪化に繋がるので、効果的な経済施策をお願いしたい。(函館)
 - 8月は夏休みもあり、道内の観光客も増えて、お土産・ホテルと前年並の売上になった。魚はサンマの入荷があり、一時活気があったが、価格は昨年並。夏イカの入荷はほとんどなく、魚が夏枯れの時期に入ってきた。(道央)
 - 米の販売数量、金額ともに前年の50%と激減したが、全体的には売上前年比100%で推移した。(札幌)
 - 8月はお盆休みと夏休みの観光客で賑わいをみせた。ツアーや修学旅行の団体も、昨年より増えている。和商の日には、くじら汁の無料配布のイベントがあり、多くの市民や観光客に振舞った。(釧路)
 - 高温が作物に影響を及ぼし、収益を減少させている。燃料費の増加に伴い、コメなどの価格も不安。北海道は昨年同様の作況指数とのこと。(全道)

商店街

- 8月共通駐車券の利用は、前年同月比178.7%、買物共通バス券は、前年同月比106.3%。共通駐車券の利用は、とかちマルシェ(8/30・31・9/1)開催により前年比超え。とかちマルシェの来場者は、12万1千人で過去最高だった。(帯広)

サービス業

- 当年度4月からの累計発注業務量は、前年度に比べて増えており、各社ばらつきが目立つが、売上高も増加している。しかしながら、この増加

分は主に人件費・資材・消耗品等の経費に回っており、特に賃上げにより増加した人件費と売上高とのバランスが将来的に大きく崩れることを懸念する声も出てきているが、業務に使用するOA機器などへの設備投資の余裕もちらほら出てきている。中長期的には業界全体が今後成長していくのではとの明るい期待も出てきている。また近年、地震や豪雨災害による地盤災害を踏まえた道路技術基準(国交省)や地盤調査・試験基準(地盤工学会)の改正などの検討も行われており、業界としてもこれらの動きに合わせて積極的に活動している。(全道)

- 依然として大きな状況の変化はない。営業努力で持ちこたえている。(全道)
- シニアIT人材の確保のために、役職定年の延長や再雇用制度の見直しとそれに伴う待遇改善を進める道内中小IT企業が増えている。深刻化しているIT人材不足への対応だけでなく、老朽化した基幹システムの不具合が増えると言われる「2025年の崖」問題の回避のために、旧システムからクラウドサービスへの移行に関するシステム開発案件が伸びているが、双方に精通した人材は現役世代には少ない。そのため、知見のあるシニアIT人材に頼らざるを得ないという事情が背景にある。従来の再雇用制度や役職定年では待遇を含めて優遇される他のシステム開発企業に転職するリスクが大きい。シニアIT人材の確保が企業業績を左右する可能性が大きいことから、現状の待遇や役職の維持を含めての継続雇用は、企業やシニア人材にとって、モチベーションの向上、人手不足の解消、技術スキルの伝承、クラウド化案件の獲得等、双方にとって良いことづくめの経営施策となってきた。(全道)
- 雇用維持のため夏季休日を増やした企業が多く稼働日数が減少した。(苫小牧)
- 人材不足がさらに悪化してきている。今までもそうだが若年層への採用難が顕著。(旭川)

建設業

- 原材料費の増加は落ち着いた兆しも窺われるが、今後の推移には注視する必要がある。また人件費の増加は続いており、収益への影響が生じているほか、雇用人員不足による事業への影響も出ており、新たな事業獲得が難しい状況にある。4月からの働き方改革の対応に苦慮している。
 - ・技能実習制度から育成就労制度へ変わる情報が必要。(札幌)
- 官庁工事については、第一四半期(4~6月)の大量発注時期は、懸念していた入札不調は多くは起こらず、順調に発注されてきたが、第二四半期(7~9月)に入り、8月ころから人材不足(技術者と技能者の両方とも)による入札不調が、特に設備工事で目立ち始めた。札幌市や北海道発注の工事に関し、電気工事については、入札不調はそれほど深刻化はしていない。発注量が大幅に増加した防衛庁工事で入札不調が目立ち(過去から要求される条件が厳しく地場企業は取り組みにくかった)、発注側は「一括発注」や、複数物件を取りまとめた大型発注など進めている。
 - ・民間工事では、建築費高騰の影響により「新規住宅着工数」がかなり減っていて、住宅やマンション等の発注が減少しているのと、携帯電話設備など電気通信工事がモバイル各社の発注抑制もある工事が減少している。これ以外では発注量は多く、半導体製造工場の本体工事以外でも、北広島、恵庭、千歳、苫小牧周辺で、物流施設、ホテル、店舗関係の工事が増えている。ここに来て、半導体製造工場に部品や材料供給などを見込んだ本州企業の進出(工場や倉庫等の計画)が打ち出され、この周辺の工事が引き続き増大する予想。
 - ・「働き方改革」について、官庁工事は「週休2日型」が今年から本格導入され、今後はある程度は労働時間の抑制が進んで来るのではと、とりあえずは希望的観測を持っている。民間現場について、ゼネコンによっては「隔週で土曜日閉所」で僅かの改善はみられるが、秋から冬にかけての繁忙期に入ると、そう簡単には改善しないのではと懸念を持つ企業も多い。(全道)
- 【組合員の業況】
 - 公共工事の発注については、予定どおり全ての受注が完了した。各社とも、人手不足のため民間の修繕工事依頼に苦慮している。
- 【問題点】
 - 市内事業者は、技術者を含めた従業員の高齢化や若年労働者の雇用が進まず、公共工事はもとより民間の給・排水の修繕工事の対応に苦慮する状況が続いており、従業員確保に向けた対応が急がれている。
- 【地域の実情】
 - 名寄市では、収穫の秋を迎え「産業まつり」が開催され、多くの市民が楽しんだ。作況状況は、稲作・畑作とも順調に生育が進んでおり、出来秋に期待がもてる。(名寄)

運輸業

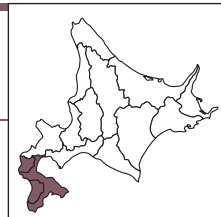
- 8月は盆休みが長いため稼働日が少なく、また、台風の影響で本州輸送については船が運休し、運行したら荷物が集中してさばききれない。またドライバー不足でトラックが稼働できないため、売上が減少した。農産物の作柄は良いため、輸送量は確保できそう。運賃は値上がりしているが、外注運賃の値上がりの方が大きく、収支は厳しい。(全道)
- 農産物は軟弱野菜類は生育も良く、順調な荷動きになっている。馬鈴薯・玉葱類も一般的に順調に推移している。一般カーゴについても半導体製造工場の影響からか、荷動きが良い。飲料水の動きは高温の影響で増加している。全般的な貨物の動きは良好化している。(石狩)
- 売上高は、前年同月比 9.15%減少。
 - ・乗務員数は、前年同月比 2.2%減少。
 - ・7月分チケット取扱高は、前年同月比 7.23%増加。(旭川)

支部だより



道南支部(函館市)

所管／渡島総合振興局・檜山振興局管内
駐在職員／津川事務所長・齋藤主事



函館の夏、最大のイベント！！

「函館港まつり」が開催されました。

函館港から豪快かつ華麗な花火が打ち上げられる「道新花火大会」、多くの市民が「函館港おどり」や「函館いか踊り」を踊りながら街を練り歩く「ワッショイはこだて」など、市内全体が多彩なイベントで賑わう「函館港まつり」が8月1日(木)～5日(月)に開催されました。今年はなんと、サプライズで函館市出身のロックバンド「GLAY」のTERUさんがパレードに参加し、山車の上から「いか踊り」の歌を披露するパフォーマンスもあってお祭りは大変盛り上がりしました。

そんな大盛り上がりを見せた「函館港まつり」



渡島信用金庫 伊藤理事長

に、道南支部の2名も参加しました。渡島信用金庫の方々にお誘いいただき、「函館いか踊り」に参加し、終

始、会場の熱気と迫りに圧倒されました。お祭りに対する情熱と、ただ見るだけでは伝わらない感覚を生で体験できたことを嬉しく思います。

また、函館港まつりに併せて開催している「ファンタジアクロス☆十字街商盛会の港まつり」にも参加させていただきました。多くの屋台が並び、ビアガーデンやバンド演奏、カラオケ大会などのステージイベントで活気に満ちあふれていました。



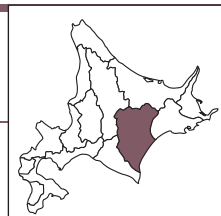
協同組合十字街商盛会 加藤理事長



「函館いか踊りの様子」

十勝支部(帯広市)

所管／十勝総合振興局管内
駐在職員／中條事務所長・川上主事



広尾サンタランドツリー点灯式が開催されます！

十勝の最南端に位置する広尾町は、サンタランドをまちづくりの柱として、地域の活性化にむけた様々な活動を行っています。

広尾サンタランドは1980年にノルウェー・ベルゲン市にある国立水族館と、広尾町の海洋水族科学館が姉妹提携した縁で誕生し、広尾町が1984年11月にサンタクロースの故郷ノルウェー王国オスロ市から国外初、日本で唯一のサンタランドと認定されて今年で40周年を迎えます。

毎年10月の第4土曜日(今年は10月26日(土))



サンタの家

にはサンタランドツリー点灯式が開催されます。クリスマス市やサウンドフェスが行われ、来場者全員でのカウントダウ

ン。約15万球のイルミネーションと約1万個のウッドランタンが幻想的に灯ります。最後には花火の打ち上げも行われ、小学生以下の子どもたちには一足早いクリスマスプレゼントも。

また、大丸山森林公園内にある「サンタの家」では、一年中クリスマスグッズを販売しており、ここでしか手に入らない商品もあり、クリスマスの時期は多くの人で賑わっています。

ぜひこの機会にご家族やご友人と広尾サンタランドにお越しください。



イルミネーションと花火

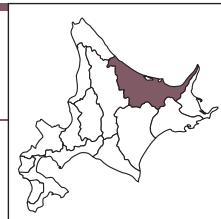
【広尾サンタランド公式ホームページ】

<https://www.santaland.or.jp>



網走支部(網走市)

所管/オホーツク総合振興局管内
駐在職員/尾崎事務所長・靄田主事



オホーツクの大自然が織りなす絶景 美幌峠の大パノラマ!

いよいよ本格的な紅葉シーズンが訪れるオホーツク地方で、天下の絶景と称される「美幌峠」をご紹介します。美幌峠は、北海道の弟子屈町と美幌町の境界に位置し、国道243号沿いにある標高約525mの峠です。ここからは、日本最大のカルデラ湖である屈斜路湖を一望でき、天気が良ければ硫黄山や斜里岳、十勝岳までも見渡せます。

早朝や夕方には太陽の光が湖面に反射し、幻想的な



美幌峠の大パノラマ

風景が広がります。さらに、条件が整えば、神秘的な雲海を眺めることもでき、まるで雲の上

に立っているかのような体験が味わえます。

美幌峠には観光施設も充実しており、道の駅「ぐるっとパノラマ



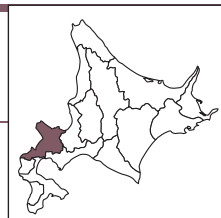
屈斜路湖を一望できます

美幌峠」は、国土交通省が発表する北海道「道の駅」ランキング景観部門で6年連続1位を獲得しています。また、美空ひばりの名曲『美幌峠』の歌碑もあり、訪れる人々を楽しませています。広々とした駐車場も完備され、ゆったりと絶景を楽しむことができます。

例年、10月上旬から下旬にかけて紅葉の見頃を迎えるため、この秋はぜひ美幌峠で大自然の美しさを満喫してみたいはいかがでしょうか。

後志支部(小樽市)

所管/後志総合振興局管内
担当/連携支援部 長谷川主査



後志地方事務長会通常総会・研修会の開催

令和6年度後志地方中小企業団体事務長会通常総会及び研修会が、9月10日(火)、オーセントホテル小樽にて盛大に開催されました。多くの会員が一堂に会し、昨年度の活動報告や決算承認に続き、今後の事業計画について決議されました。

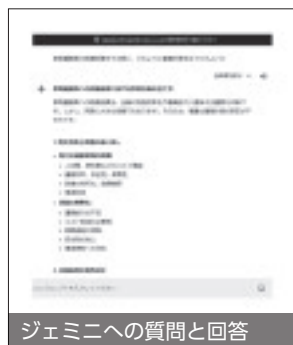
総会後の研修会では、株式会社リーガルマネジメント代表取締役の小野司氏を講師にお迎えし、「生成AIの活用」をテーマに講義が行われました。小野氏は、生成AIがもたらす業務効率化や革新的な活用方法についての具体的な説明と、最新の技術動向に関する情報を提供されました。

特に注目を集めたのは、AIツール「ジェミニ」を実際に操作する実践的なセッションです。参加者は各自の端末でAIへの質問を行い、その回答がどのように返されるのかをリアルタイムで体験しました。質問の仕方によって回答が変わる様子を見ながら、生成AIの

応用範囲の広さと実用性を体感できる内容となり、参加者は熱心に取り組んでいました。さら

に、AIの柔軟な応答力や、業務の効率化にどう活用できるかを具体的に学べる場となり、高い関心のもと、実際に操作することでAI技術の可能性を実感し、日々の業務での活用に対する理解が深まった様子でした。

中央会では、会員の皆様のニーズに応えるべく、今後も充実した研修会事業や専門家派遣事業を展開していく予定です。業務の効率化や経営改善に役立つ各種支援を提供し、組合の皆様の発展に貢献してまいります。ぜひ積極的にご活用いただき、今後の活動にお役立てください。



ジェミニへの質問と回答

中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No. 28 財務分析の進め方 (財務中級編)

決算書の分析から改善へのヒントをつかむ

10月16日(水)～18日(金)

受講料: 32,000円(税込)

対象レベル: 経営幹部・管理者



財務の観点から自社の現状を定量的に読み取るための分析力を身につけ、分析結果から自社の特徴・問題を発見し、取り組むべき改善策を検討します。

No. 29 新任管理者研修 (10月開講)

「できる管理者」を目指す人の
マネジメント基本講座

10月22日(火)～25日(金)

受講料: 39,000円(税込)

対象レベル: 新任管理者・その候補者



管理者に求められる役割を理解し、必要なマネジメントの知識やスキルを学び、自身のリーダーシップの実現に向けたアクションプランの策定に取り組みます。

No. 30 仕事を効率化する IT 活用講座

札幌開催

オフィス事務の自動化で、生産性向上!

10月24日(木)～25日(金)

受講料: 22,000円(税込)

対象レベル: 経営者・経営幹部・その候補者



IT導入プロセスとIT投資判断ポイントを理解し、業務効率化の一つとして、RPAツールを使用した演習に取り組み、自社の今後の取り組み方針を整理します。

No. 31 資金繰りを向上させる 会計実務講座

図解と事例で理解する資金繰り

11月6日(水)～8日(金)

受講料: 32,000円(税込)

対象レベル: 経営幹部・管理者



持続的成長を目指すため、資金の重要性、収益との関係を学び、設備投資や資金繰りの考え方、資金繰り表の作成方法についても演習を交えながら学びます。

No. 32 企業法務講座

札幌開催

企業法務とリスクマネジメントの勘所

11月6日(水)～7日(木)

受講料: 22,000円(税込)

対象レベル: 経営者・経営幹部・その候補者



中小企業が直面しやすい法的トラブルを未然に防ぐための企業法務の基礎を習得し、多様で複雑なリスクに対応するリスクマネジメントのあり方を学びます。

No. 33 社員を守る心の健康づくり講座

ストレスから自分と職場を守り、
働きがいのある職場へ!

11月14日(木)～15日(金)

受講料: 22,000円(税込)

対象レベル: 管理者・新任管理者



ストレスについて理解を深め、自分自身と職場メンバーをストレスやメンタルヘルス不調から守る手法を学び、魅力ある働きやすい職場づくりを目指します。

講座内容詳細は 初めてのの方は

資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

令和5年9月から
オンライン
手続き
スタート

制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。
ご要望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが出来ます。





商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西 3-1-20	TEL : 011-241-7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町 33-1	TEL : 0138-35-5022
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南 9-23	TEL : 0155-23-3185
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通 9-1703-81	TEL : 0166-26-2181
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町 1-1-1	TEL : 0154-42-0671

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日 / 2024年10月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

